

世界を知り、世界の明日を考える。



photo:JICA/Atsushi Shibuya

JICA 筑波

開発教育支援プログラムのご案内



photo:JICA/Atsushi Shibuya

「世界への想いがつながり、実る場所」

JICA筑波

JICA筑波の開発教育支援プログラムについて

グローバル化が進む今、地球に暮らす私たちが自らの足元を見つめ直し、日本を含めた国際社会が抱える課題を自分ごととして捉え、取り組むことが急務となっています。

また、日本の経済や社会の変化にともない、地域もますます国際化し、外国につながる児童生徒も増加しています。異なる文化を持つ人々は今や海外だけではなく、地域の担い手として、私たちの隣人として、身近に暮らす時代になりました。改訂後の学習指導要領では、「持続可能な社会の創り手」の育成がうたわれ、多様な価値観・生活習慣をもつ人々と国内外で共存できるよう、児童・生徒が互いの文化を理解し、尊重し合い、違いを認められるなど、新たな社会で生きていくために必要な資質・能力を育むことが求められています。

JICA筑波では、「世界への想いがつながり、実る場所 JICA筑波」のスローガンのもと、皆様の世界への想いをつなげ、かたちにするお役に立ちたいと考えています。長年の開発途上国での活動経験や開発途上国からの研修員の受入で培った知見・経験・人材を活用し、日本の地域や学校の教育現場で「国際協力への理解と参加促進」、「未来の地球を担う人材育成」を目的に開発教育支援事業を実施しています。

国際社会における開発課題を知り、自分で何ができるのかを考え、自ら行動できるグローバル人材育成の一助として、様々なプログラムをご用意しています。是非、ご活用ください。

国際理解教育

キャリア教育

ESD

(持続可能な開発のための教育)

SDGs

(持続可能な開発目標)

人権・平和学習

農業×国際協力



01

JICA筑波で世界を体感! 施設訪問

開発途上国の暮らしの現状や、地球が抱える問題、国際協力の実際などを見て・聞いて・さわって体験できる展示、開発途上国での活動体験談、農業実習施設の見学などを組み合わせたプログラムを実施しています。学校の社会見学や修学旅行、教員研修などにも数多くご利用いただいています！

JICA事業概要説明

世界の国の現状や、JICAの仕事について知ろう！

JICA海外協力隊の体験談

JICA海外協力隊の活動や派遣された開発途上国の様子を知ろう！

施設見学

民族衣装試着、図書館見学、農業実習棟・圃場、SDGsや世界の文化や課題に関する展示

JICA研修員との交流

※研修コースの来日状況によっては実施できない場合があります。



さわって学べるSDGsの展示コーナー



図書館

訪問プログラム

〈下記のプログラムを基本としてご用意していますが、ご要望に応じてアレンジが可能です。まずは、ご相談ください。〉

※校外学習などであっても個人からの依頼には対応しません。

- Aコース** 〈60分～90分〉 JICA事業概要説明 + 施設見学

- Bコース** 〈120分〉 JICA事業概要説明 + JICA海外協力隊の体験談 + 施設見学

- Cコース** 〈150分～180分〉 JICA事業概要説明 + JICA海外協力隊の体験談 + JICA研修員との交流 + 施設見学



民族衣装コーナー

対象

学校等の教育機関、地方自治体、市民団体など

実施日・実施時間

月～金 10時～16時（原則、土日祝祭日は実施していません）

人数

10～60名程度（応相談）

費用

無料

お申込～実施の流れ

- 1 JICA筑波ウェブサイト「施設訪問」の申込フォームからお申し込みください。**実施2か月前までにお申し込みください。**
- 2 JICA筑波 担当者との打ち合わせ
- 3 JICA筑波を訪問!
- 4 実施後アンケートを提出

お問い合わせ

JICA筑波 連携推進課

TEL 029-838-1144 E-mail: jicabtc-ppt3@jica.go.jp

詳細・申込フォームは
[JICA筑波 施設訪問]で検索



国際協力出前講座

JICA海外協力隊経験者やJICA専門家、JICAスタッフが講師として、皆様のもとへ出向きます。開発途上国で国際協力に携わってきた人材だからこそ伝えられる貴重な体験談やエピソードをお届けします!

国際理解教育や総合的な学習の時間だけでなく、探求学習(人権、平和、環境、多文化共生)、キャリア教育や学校内外での教員研修、企業研修などにご活用ください!

希望のテーマや内容に応じて
講師を紹介します!

- ・JICA海外協力隊の体験談
- ・開発途上国の生活や文化を知る
- ・JICA職員、JICA専門家による
国際協力の仕事やキャリアについて

対象

小・中・高校・特別支援学校・大学等の教育機関、
一般・市民団体、企業など

〈茨城県〉お申込～実施の流れ

- 1 JICA筑波ウェブサイトの「国際協力出前講座」の申込フォームからお申し込みください。**実施2か月前まで、8月31日までにお申し込みください。**(それ以降はご要望に沿えない場合がございます)
- 2 JICA茨城デスクとの打ち合わせ・講師紹介
- 3 講師と依頼元で内容や時間など詳細を調整
- 4 出前講座実施
- 5 実施後アンケートを提出

詳細・申込フォームは
[JICA筑波 出前講座]で検索



お問い合わせ

JICA茨城デスク 国際協力推進員

TEL 029-241-1611 <<(公財)茨城県国際交流協会内>>
E-mail : jicadpd-desk-ibaraken@jica.go.jp



費用

講師の謝金・交通費は、原則としてお申込み団体のご負担をお願いしています。謝金については、団体・学校や自治体における講師謝金単価基準がある場合は、そちらに基づきご相談ください。
単価基準がない場合は、目安としては一人当たり1時間4,600円(JICA規程に基づく)+交通費(実費)です。

〈栃木県〉お申込～実施の流れ

- 1 まずはJICA栃木デスクまでご連絡ください。指定の「**講師派遣依頼書**」を、**講座実施日の1ヶ月前までに提出**していただきます。
- 2 JICA栃木デスクとの打ち合わせ・講師紹介
- 3 講師と依頼元で内容や時間など詳細を調整
- 4 出前講座実施
- 5 実施後アンケートを提出

詳細は[栃木県国際交流協会 出前講座]で検索



お問い合わせ

JICA栃木デスク 国際協力推進員

TEL 028-621-0777 <<(公財)栃木県国際交流協会内>>
E-mail : jicadpd-desk-tochigiken@jica.go.jp

研修員学校訪問

JICA研修員との交流を通して、開発途上国の現状や日本と開発途上国の関わりへの理解を深めます!総合学習の時間、テーマ学習(農業、環境)、教科(外国語、コミュニケーション)などにご利用頂いています。JICA研修員にとっても日本社会や日本の学校教育への理解を深める機会となっています。



対象

小学校(高学年)～一般

実施日・実施時間

月～金(原則、土日祝祭日は実施していません)
10時～16時(応相談)

場所

学校または指定会場へ派遣

費用

無料

お申込～実施の流れ

- 1 JICA筑波ウェブサイトの「研修員学校訪問」の申込フォームからお申し込みください。**実施2か月前まで、8月31日までに**お申し込みください。(それ以降はご要望に沿えない場合がございます)
- 2 JICA筑波 担当者との打ち合わせ・講師紹介
- 3 研修員が学校を訪問!
- 4 実施後アンケートを提出

※研修員の技術研修等の都合上、派遣できる日程や人数はご希望に添えない場合があります。

詳細・申込フォームは
[JICA筑波 研修員学校訪問]で検索



お問い合わせ

JICA筑波 連携推進課 TEL 029-838-1144 E-mail: jicatbic-ppt3@jica.go.jp

04

いま、自分たちにできることって何だろう？

高校生国際協力実体験プログラム

世界の課題や現状に関する講義やワークショップ、開発途上国から日本の技術を学びに来ているJICA研修員との交流を通して、日本と開発途上国とのつながりや国際協力について理解を深めます。同じ思いを持つ仲間たちと共に、世界を知り、「私たちに何ができるのか」考え、実践してみませんか？

対 象

茨城県・栃木県内の高校生

募集時期

秋～冬

詳しくは[JICA筑波 高校生プログラム]で検索



05

大学生・大学院生向け

国際協力理解講座

国際協力や開発援助の仕事に関心のある大学生・大学院生を対象とした約5日間の体験型プログラムです。

国際協力実務コース

JICA職員をはじめ、派遣専門家及び開発コンサルタント等、国際協力の現場で働く方を講師とし、講義やワークショップを通じて、国際協力についての知識を深めます！

農業×国際協力コース

JICA筑波が開発途上国の農業技術分野の人材を対象に実施している研修員受入事業の現場で、技術移転の様子などを体験できます！JICA研修員と交流を深めながら、専門分野の知識や実践的な技術について学びます。

対 象

全国の大学生・大学院生

募集時期

5月頃

実施時期

7月～9月(コースによって異なります)

詳しくは[JICA筑波 大学生講座]で検索



06

世界のことを考えるきっかけに！

JICA国際協力エッセイコンテスト

国際社会の中で自分ができることは何か、そして自分たち一人ひとりがどう行動すべきかについて考えてもらうことを目的にエッセイコンテストを実施しています。夏休みの課題、社会科の授業や探求学習等のまとめとしてぜひご活用ください。

対 象

全国の中学生・高校生

賞

上位入賞者には海外研修参加やフェアトレード商品を贈呈

詳細は、JICA地球ひろばウェブサイトの「JICA国際協力中学校・高校生エッセイコンテスト」のページから



07

世界を体感し、伝える! 教師海外研修

教員の皆さんが、開発途上国での現状、日本との関係や国際協力への理解を深め、その成果を児童や生徒たちへの教育に役立てることを目的として実施しています。開発途上国の社会・教育事情や様々な国際協力活動の現場訪問と、学校での国際理解教育に活用いただくための事前事後の国内研修を組み合わせた総合的なプログラムです。校種の違う先生方がチームになって、国際協力の現場で途上国の現実を体験します。研修で得た多彩な学びや感動を、授業や教材作成を通じて子供たちに伝えてください!

対象

茨城県・栃木県内の小学校・中学校・高等学校等に勤務する
開発教育・国際理解教育に関心のある教員

プログラムの流れ

3月下旬~4月上旬 募集要項(ウェブサイトに掲載します)	7月下旬~8月中旬 海外研修(10日程度)
5月下旬 応募締切	8月下旬~9月上旬 派遣後研修
5月中旬~6月下旬 書類審査	9月~12月 授業実践
6月・7月 派遣前研修	2月 実践報告会



詳しくは[JICA筑波 教師海外研修]で検索



※派遣国・応募資格・参加条件・費用などに関しては、募集要項をご覧ください。

08

世界を学ぶ新しい授業づくりに! 国際理解教育実践セミナー

国際理解教育って? 開発教育ってどんな授業をすればいいの? そんな先生方を対象に、国際理解教育・開発教育の参加型学習の基本的な考え方や手法を学ぶセミナーです。参加型学習の手法を体験しながら、世界を学ぶ授業づくりにお役立てください!

ワークショップ体験・参加型手法の紹介・
実践報告・意見交換など

対象

教員、国際協力・多文化共生に関心のある
学生、団体関係者等

実施時期

6月~2月に3回実施予定
(1回のみ参加も可)



詳しくは[JICA筑波 国際理解教育
教育実践セミナー]で検索



目的・希望にあったプログラムをご活用ください!

JICA筑波 開発教育支援プログラム 一覧

プログラム名	対象	小学生	中学生	高校生	大学生 大学院生	教員	一般
施設訪問		●	●	●	●	●	●
国際協力出前講座		●	●	●	●	●	●
研修員学校訪問		●	●	●	●	●	●
高校生国際協力実体験プログラム				●			
JICA国際協力エッセイコンテスト			●	●			
大学生・大学院生向け国際協理解講座					●		
教師海外研修						●	
国際理解教育実践セミナー					●	●	●

お問い合わせ

JICA筑波は、茨城県つくば市に拠点をもち、茨城県と栃木県の地域の窓口として、国際協力推進員が両県の国際交流協会を拠点に活動しています。お近くの窓口にお気軽にご相談ください。

JICA筑波 連携推進課	〒305-0074 茨城県つくば市高野台3-6 TEL 029-838-1144 E-mail : jicatbic-ppt3@jica.go.jp
JICA茨城デスク	茨城県国際交流協会内(茨城県水戸市千波町後川745ザ・ヒロサワ・シティ会館分館2階) TEL 029-241-1611 E-mail : jicadpd-desk-ibarakiken@jica.go.jp
JICA栃木デスク	栃木県国際交流協会内(栃木県宇都宮市本町9番14号とちぎ国際交流センター) TEL 028-621-0777 E-mail : jicadpd-desk-tochigiken@jica.go.jp

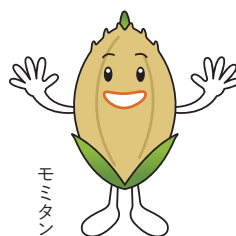
ウェブサイト



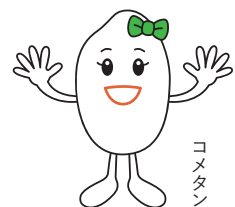
Facebook



X



モミタン



コメタン

JICA筑波イメージキャラクター